

第 30 回

高知県文化環境功労者表彰

事 績 概 要

高 知 県

<文化の振興>

(高知市)

げきだん ざっ そう
劇団 the ・ 創

(主な略歴)

平成 17 年～	劇団 the・創 創立
平成 18 年～	牧野富太郎の生涯「花と恋して」高知公演 同上 佐川公演
平成 19 年～	「綴り人」小砂丘忠義の生涯 高知公演
平成 22 年～	「碧い孤島」-保健婦・荒木初子のあるいた道- 高知公演 同上 宿毛公演
平成 27 年～	高知大空襲「アノ夏ノヒカラ」高知公演
令和 6 年～	ビキニ事件の真実「ビキニ海からの証」高知公演

(功 績)

平成 17 年より、高知県に縁ある人物や題材をとりあげ、県内を主として公演を実施。県内各地で文化芸術に触れることができる機会の創出を行っており、鑑賞だけでなく、地元住民の参加や地域における劇団の立ち上げなどにも大きく寄与している。

上演する先々で、地元住民や行政、教員などが実行委員会を立ち上げる等、地域の大きな協力を得ており、公演テーマで取り上げる人物に対する思いが劇化に繋がっている。創立から 20 年間で総観客数は約 12,000 人にもものぼり、高知県における文化の振興に貢献している。

<文化財の保護>

(南国市)

なんこく しだんかい 南国史談会

(主な略歴)

昭和 60 年～	団体設立
昭和 61 年～	会誌「南国史談」発行
平成 23 年～	例会を定期的に行う

(功 績)

昭和 60 年より、40 年間にわたり会の運営を続け、南国市を中心とする文化財や歴史、地理などを多年にわたって研究し、文化財の保護及び郷土文化の向上に寄与されてきた。

昭和 61 年より、発行されている会誌での研究論文や、平成 23 年より、定期的に行われる例会における学習会やフィールドワークを通して、研究者や会員だけでなく、地域の人々にも歴史や文化財に触れていただく生涯学習の貴重な普及活動を行うなど、地域の歴史文化の振興や文化財の保護に貢献している。

<環境の保全>

(香美市)

かみし 香美市こどもエコクラブ

(主な略歴)

平成 23 年	香美市こどもエコクラブ 創立
平成 25 年	平成 24 年度「こどもエコクラブ全国壁新聞コンクール」 環境大臣賞受賞 (Happiness グループ)
平成 28 年	第 1 回四国環境パートナーシップ表彰「ESD 環境教育部 門」受賞
平成 31 年	平成 30 年度「こどもエコクラブ全国エコ活コンクール 壁新聞部門」環境大臣賞受賞 (みどりサイクルグルー プ)

(功 績)

当団体は、平成 23 年 4 月の設立以降、14 年間にわたり、各地域団体と連携し、物部川流域の自然林保護活動を継続している。保護活動に加え、多くの河川流域で清掃・調査活動を行い、自ら学びながら、各流域の保全活動にも取り組むなど、活動範囲を広げている。

また、設立時から、地域の自然環境について学び、課題と解決方法について自ら考え発表する手段として壁新聞の作成を行っている。平成 24 年度及び平成 30 年度には環境大臣賞を受賞しており、環境問題への理解促進と意識向上に貢献している。

近年では、環境イベントを主催するなど、子どもたちの主体性を尊重し、「やってみたい」を実現する探究的な学びを進めており、地域の各団体のみならず、県内外の環境活動団体とのつながりも拡充している。これらの活動は、高知県の自然共生社会づくり、循環型社会づくりなどの環境保全及び次世代の育成に大きく寄与している。